

会 議 録

会議の名称	第5回行田市市民公益活動推進委員会
開催日時	平成24年7月13日（金） 開会：午前9時30分 閉会：午前11時30分
開催場所	行田市男女共同参画推進センターVIVAぎょうだ 2階研修室
出席者氏名	園田佳代子委員、齋藤貴美子委員（木村浩章氏同席）、徳重總章委員、中村博行委員、町田光委員（代理：須加和隆氏）、村澤洋委員、吉野渥美委員、田尻要委員、矢本政子委員、長澤オブザーバー、矢部オブザーバー
欠席者氏名	塚本信夫委員、杉田政道委員
事務局	浪江課長、吉田主査、市川主事
会議内容	司会 吉田主査 議事 (1)視察を振り返っての課題洗い出し (2)課題整理 (3)今後の行田市市民公益活動推進委員会の活動について (4)その他
会議資料	○行田いきいき委員会 先進地視察バスツアー（第3回市民公益活動推進委員会）実施報告 ○行田いきいき委員会 川越まち歩きツアー（第4回市民公益活動推進委員会）実施報告
その他必要事項	傍聴者 1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司 会	1 開会 2 委員長挨拶 3 協議事項 ・ 会長に議事の進行をお願いする。
議 長	・ 会議公開の確認 ・ 傍聴人の確認
事 務 局	・ 1名傍聴希望あり 傍聴人の入室
議 長	・ 今回の会議については、グループを三つに分けてのグループワークで進めるものである。 ・ 協議事項の(1)視察を振り返っての課題洗い出し、(2)課題整理について、貼り出している表に基づき各グループで話を進めていただきたい。
議 長	<グループワーク> ・ 各グループで話し合った結果の発表をお願いする。
委 員 員	< Aグループ > 【委員会】 チームワーク作り。NPOの交流会の機会。相互協力の機会を作る。市民団体の情報を集め発信。 【NPO】 市民団体の活動発表会。自立活動やイベント参加。福祉の街（休耕田を活用しての雇用創出）。観光客へトイレ等が分かりやすいようにする。茶店の名前を考える。足袋や和服を目立つようなイベント。不用な和服の活用。休店舗の活用。 【市】 広報誌で各団体の紹介。街おこしを重点に新たなNPOを作り上げていく。場所やスペース作り。焼却施設の廃熱を利用しての蓮の里の拡充。人の集まる工夫として道の駅を設置。市民活動サポートセンターの設置。 < Bグループ > 課題を四つに分類①交通の便が不便②公共施設のあり方について見直す必要がある③市内で働く場が必要④農業を第六次化する。（生産、加工、販売の三つを掛け合われると第六次化となる。）

- 【委員会】 公共施設の使い方についての見直し。市民会議の開催。市民活動フェアの開催。市民の意識の共有化をはかる。
- 【NPO】 市とNPOが協働して若い人に働く場を提供。市民ファンドの創設。
- 【市】 交通の便をよくする。バスターミナルのハブ化の検討。市内の様々なゾーンを見直し特徴あるゾーンを作る。新たな産業誘致の検討。道の駅の誘致。市職員の意識改革。

< Cグループ >

- 【委員会】 行田を知り団体を知るための勉強会の実施。委員会を進めていくための目標の設定。委員会終了後、新たな団体となり、様々な情報等を発信していく。
- 【NPO】 委員会に参加する。ネットワークの拡充。空き家の活用。適正、適応能力の開発。NPOはボランティアではないことを分かってもらい、活動の際、お金を多少でももらう。土台が出来たら一般企業としてビジネス化すべき。
- 【市】 公益活動についてのPRや情報発信。活動費用の予算化。若い人材発掘。活動場所をつくる。NPO活動の際、道具等が必要であればそれを調達。初期段階の資金補助。

議長
委員

- ・互いの発表についての意見等はあるか。
- ・この委員会は、1年、2年やって終わりにするのではなく、何かを発信したり、サポートするような窓口として残れば良いと考える。そのためにどうすれば良いか考えていければ良いと思う。

議長

- ・各グループで色々な意見が出たが、どこかがそれを受けないといけない。その場合、この委員会メンバーで行田をなんとかしていかないと、やれるところまでやってみよう、というコンセンサスが得られればと思う。

委員

- ・同感である。この委員会が一つの核となり、周りをどのように巻き込んで活動していくかを考える必要がある。

議長

- ・委員会を継続していくのであれば、自分は団体の代表と参加しているのではなく、行田をよくしていくために、参加しているという意識でいることが大事である。
- ・委員会が市では終了したとしても、我々だけででも継続していくと

<p>委員</p> <p>議長</p> <p>事務局 司 会</p>	<p>いうのはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会で話し合った結果をまとめて市に提案すればいいと思う。 ・ この委員会か、何らかの組織が、今の委員会の形態を市民も交えて継続していくのがいいと思う。 ・ 今回の内容を整理し、今やらなければいけないことについて、戦略を練り明らかにしていかなければならない。 ・ この委員会、このメンバーは行田のために、周りを巻き込み継続して取り組んでいくということで皆さんとの認識の確認ができた。 ・ 今日の内容については取りまとめ、次回提示する。次回は、具体的に何をするのかについて話し合えればと思う。 ・ 以上で、本日の議題をすべて終了とする。 ・ 次回は8月上旬に行いたいと思う。 ・ 以上をもって、第5回行田市市民公益活動推進委員会を閉会とする。 <p style="text-align: center;">< 閉会 ></p>
----------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------